



平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年9月14日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ  
コード番号 3665 URL <http://www.enigmo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 共同最高経営責任者 (氏名) 須田 将啓  
(役職名) 代表取締役 共同最高経営責任者 (氏名) 田中 禎人  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレートオペレーション本部長 (氏名) 金田 洋一  
TEL (03) 5775-4760

四半期報告書提出予定日 平成24年9月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第2四半期の業績 (平成24年2月1日～平成24年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	611	—	218	—	209	—	153	—
24年1月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	98 33	77 76
24年1月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成24年4月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり四半期純利益は当該併合調整後の数値を記載しております。
2. 当社は、平成24年1月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年1月期第2四半期の数値及び平成25年1月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
3. 当社は、平成24年7月24日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は新規上場日から当第2四半期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第2四半期	1,598	990	62.0
24年1月期	1,125	631	56.1

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 990百万円 24年1月期 631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年1月期	—	0 00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想 (平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,261	48.1	413	101.4	404	96.0	268	9.0	156 28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年1月期2Q	1,736,400株	24年1月期	1,497,400株
② 期末自己株式数	25年1月期2Q	一株	24年1月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年1月期2Q	1,566,104株	24年1月期2Q	一株

(注) 当社は、平成24年4月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成24年4月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。そのため、当事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の世界経済は、米国の住宅市場における回復の兆候や、主に東南アジア圏の新興国における国内需要の堅調な推移など、緩やかながら改善の動きも見られた一方で、欧州経済では、ユーロ圏の失業率が過去最悪を更新するなど、個人消費の低迷が長期化し、欧州債務問題に端を發した景気の悪化が明確となったほか、中国やインドの新興国の経済についても、輸出や投資の鈍化により内需の拡大が減速している状況で、全体としてなお停滞感の強い状態が継続しました。

また、日本経済においては、東日本大震災からの復興需要などにより、国内需要は緩やかな回復基調となったものの、欧州債務問題による世界経済全体の停滞感が続く中、円高により欧州や中国向けの輸出の減少が継続するなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

一方で、インターネット市場では、世界規模でのスマートフォンの急速な普及により、インターネットショッピング市場等の関連サービスに経済効果が波及し、引き続き堅調に推移しました。

このような状況の中、当社は基幹事業であるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA (バイマ)」において、より多くの皆様にご利用いただけるショッピングサイトの提供を目指し、更なるサービスの拡充に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は611,632千円、営業利益は218,945千円、経常利益は209,912千円となり、四半期純利益は153,992千円となりました。

なお、平成24年7月24日付にて、東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産合計

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べて473,071千円増加し、1,598,547千円となりました。これは主として、「BUYMA」における会員間取引の拡大及び東京証券取引所マザーズ市場上場に伴う公募増資等により現金及び預金が523,407千円増加したこと、また税引前四半期純利益の計上に伴い、繰越欠損金等に係る繰延税金資産55,444千円を取崩したことによるものであります。

#### ②負債合計

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて113,979千円増加し、608,202千円となりました。これは主として、「BUYMA」における会員間取引の拡大等により預り金が111,406千円増加したことによるものであります。

#### ③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて359,092千円増加し、990,345千円となりました。これは公募増資及び新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ102,550千円増加したこと、また四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の額が153,992千円増加したことによるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は前事業年度末より523,407千円増加し、1,462,577千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は330,264千円となりました。これは主に税引前四半期純利益209,912千円、「BUYMA」における会員間取引高増加による預り金増加額111,406千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は8,392千円となりました。これは主に「BUYMA」サービス用サーバー増設等に伴う有形固定資産の取得による支出6,949千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により得られた資金は201,181千円となりました。これは主に公募増資及び新株予約権の行使による収入203,900千円によるものであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

3. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	939,169	1,462,577
売掛金	26,659	28,490
前払費用	1,445	2,917
繰延税金資産	121,195	66,437
その他	90	—
流動資産合計	1,088,560	1,560,421
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,741	3,702
工具、器具及び備品(純額)	4,212	9,184
有形固定資産合計	7,954	12,886
無形固定資産		
ソフトウェア	18,029	14,483
その他	18	18
無形固定資産合計	18,048	14,502
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,561	875
敷金及び保証金	9,351	9,861
投資その他の資産合計	10,913	10,736
固定資産合計	36,915	38,125
資産合計	1,125,475	1,598,547
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,086	1,072
未払金	31,426	35,366
未払費用	2,885	—
未払法人税等	1,867	2,684
未払消費税等	14,350	16,281
預り金	435,826	547,232
ポイント引当金	1,204	1,426
流動負債合計	488,647	604,064
固定負債		
長期未払金	5,574	4,137
固定負債合計	5,574	4,137
負債合計	494,222	608,202

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	184,820	287,370
資本剰余金	194,391	296,941
利益剰余金	252,041	406,033
株主資本合計	631,253	990,345
純資産合計	631,253	990,345
負債純資産合計	1,125,475	1,598,547

(2) 【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
売上高	611,632
売上原価	140,739
売上総利益	470,893
販売費及び一般管理費	251,947
営業利益	218,945
営業外収益	
受取利息	72
為替差益	307
不用品処分益	107
講演料・原稿料等収入	230
受取損害金	1,000
営業外収益合計	1,719
営業外費用	
株式交付費	2,166
株式公開費用	8,489
その他	96
営業外費用合計	10,752
経常利益	209,912
税引前四半期純利益	209,912
法人税、住民税及び事業税	475
法人税等調整額	55,444
法人税等合計	55,919
四半期純利益	153,992



(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	209,912
減価償却費	5,800
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	222
受取利息及び受取配当金	△72
為替差損益 (△は益)	△354
株式交付費	2,166
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,830
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14
未払金の増減額 (△は減少)	4,949
預り金の増減額 (△は減少)	111,406
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,931
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,381
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,259
小計	330,475
利息及び配当金の受取額	72
法人税等の支払額	△283
営業活動によるキャッシュ・フロー	330,264
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△6,949
無形固定資産の取得による支出	△783
敷金及び保証金の差入による支出	△509
その他	△149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,392
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
リース債務の返済による支出	△1,281
割賦債務の返済による支出	△1,437
株式の発行による収入	203,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,181
現金及び現金同等物に係る換算差額	354
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	523,407
現金及び現金同等物の期首残高	939,169
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,462,577

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年7月23日を払込期日とする一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ96,600千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において資本金が287,370千円、資本準備金が226,570千円となっております。

(6) 重要な後発事象

(有償第三者割当増資 (オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当))

平成24年6月19日及び平成24年7月3日開催の当社取締役会において、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成24年8月22日に払込みが完了いたしました。

① 発行株式の種類及び数	当社普通株式 25,800株
② 発行価額	1株につき1,610円
③ 発行価額の総額	41,538千円
④ 資本組入額	1株につき805円
⑤ 資本組入額の総額	20,769千円
⑥ 払込期日	平成24年8月22日
⑦ 資金使途	既存事業の拡大にかかる運転資金 (人材採用費、サーバー費用及び広告宣伝費等) 及び設備資金 (サーバー増強、システム開発及びサイトデザイン作成費等)

(新株予約権の行使による株式の発行)

当第2四半期累計期間終了後、平成24年8月14日付で第2回 (い) 新株予約権 (普通株式) の一部 (3,200株) について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

① 発行した株式の種類及び数	普通株式 3,200株
② 発行した株式の発行価格	1株につき1,200円
③ 発行総額	3,840千円
④ 発行価格のうち資本へ組入れる額	1株につき600円

当第2四半期累計期間終了後、平成24年8月14日付で第5回 (あ) 新株予約権 (普通株式) の一部 (20,000株) について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

① 発行した株式の種類及び数	普通株式 20,000株
② 発行した株式の発行価格	1株につき600円
③ 発行総額	12,000千円
④ 発行価格のうち資本へ組入れる額	1株につき300円

当第2四半期累計期間終了後、平成24年9月13日付で第1回新株予約権 (普通株式) の全部 (90,000株) について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

① 発行した株式の種類及び数	普通株式 90,000株
② 発行した株式の発行価格	1株につき100円
③ 発行総額	9,000千円
④ 発行価格のうち資本へ組入れる額	1株につき50円

当第2四半期累計期間終了後、平成24年9月13日付で第5回 (あ) 新株予約権 (普通株式) の一部 (30,000株) について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

① 発行した株式の種類及び数	普通株式 30,000株
② 発行した株式の発行価格	1株につき600円
③ 発行総額	18,000千円
④ 発行価格のうち資本へ組入れる額	1株につき300円